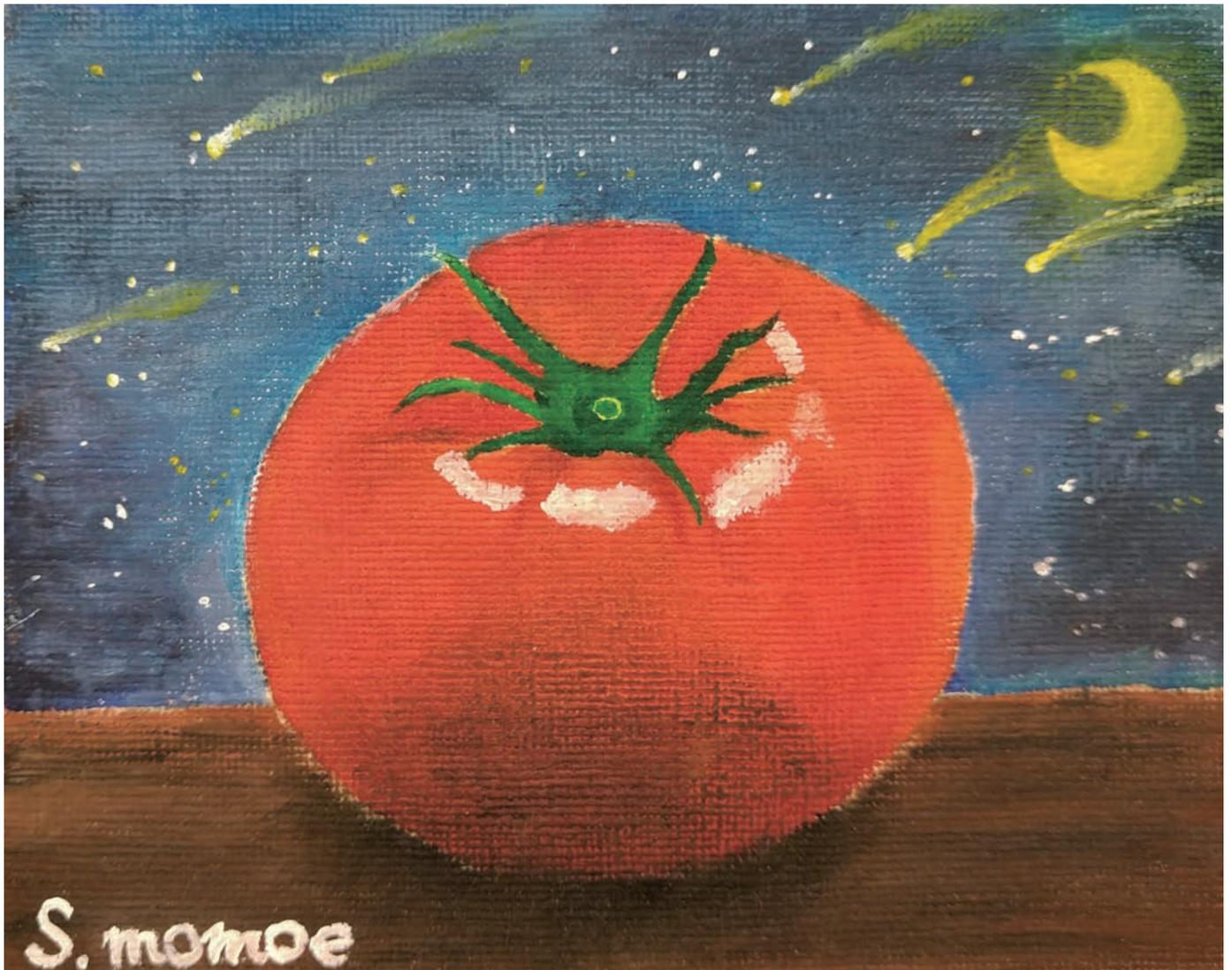


あなたと市議会



「夢みるトマト」 平鹿中学校美術部3年 佐藤 ^{ももえ} 百恵さん

主な内容

| | |
|-----------------------------------|----------------|
| 徹底解説 そうだったのか！商品券事業 …………… 2 | |
| 委員会審査報告 …………… 4 | 一般質問 …………… 7 |
| 6月定例会ピックアップ …… 6 | ぎかいトピックス …… 13 |

作品のこだわりポイント!

トマトと夜空のコンビネーションという斬新で不思議な絵です。まるで、主役のトマトが眠って夢を見ているように見えませんか。可笑しい想像ふくらむ、メルヘンチックな世界観に仕上がったと思います。



徹底解説

そっだっ

たのか! 商品券事業



商品券事業の提案内容とそれに対する議会の判断

| 6月定例会 | よこて市民応援商品券事業 | 5月臨時会 | プレミアム付商品券事業 | 3月定例会 | プレミアム付商品券事業 | 提案事業 |
|--|--|---|--------------|-------|-------------|------|
| 4億7326万1千円 | 4億2400万円 | 3億6800万円 | 予算額 | | | |
| ・1人当たり5,000円分の商品券を配布 ・市民全員を対象 | ・1セット7,000円分のプレミアム付商品券を5,000円で販売(プレミアム率40%) ・販売数17万2千セット ・1人2セットまで購入可能 | ・1セット13,000円分のプレミアム付商品券を10,000円で販売(プレミアム率30%) ・販売数10万セット | 事業提案内容 | | | |
| ・議会の意思を尊重して実施することになったことはよかった ・市内中小事業者への支援につながるように | ・いち早い事業実施を望むが議会の意思が尊重されていない ・給付型事業も早期に検討を | ・買える、買えないという不公平感がある ・全市民に支援が届く公平な事業の実施を | 議会から出された主な意見 | | | |
| 可決 | 可決 | この事業予算を減額した修正案を可決 | 議会の判断 | | | |
| 市民全員に商品券配布へ | プレミアム付商品券販売へ | 事業実施は白紙に | 結果 | | | |



3月定例会では「プレミアム付商品券」を販売しようとする事業の予算が上程されましたが、議会ではその予算を認めず事業が白紙となりました。
(詳細は議会だより71号で)

「プレミアム付商品券事業」議会が認めず白紙に

3月定例会以降、商品券事業について議会ではさまざまな判断をしてきました。ここでは、商品券事業についての一連の流れとその結果、事業の実施内容について解説します。

6月定例会最終日、「よこて市民応援商品券」を全世帯に配布する事業などを行う令和4年度一般会計補正予算(第5号)が上程され、議会でこれを可決しました。

住民や各種団体からの声を踏まえ当局と協議へ

その後、横手商工会議所、よこて市商工会、JA秋田ふるさとからプレミアム付商品券販売実施を求める要望書が市議会に提出されました。また一方で市民の皆さまからは、商品券の配布を望む声も届きました。

3月定例会以降、議会と市当局は、市民の皆さまや関係団体のご意見を踏まえて商品券事業の実施についての協議を重ねてきました。

「コロナ禍などの支援へ」2つの商品券事業を実施

5月臨時会では「プレミアム付商品券」事業の実施内容を修正した予算が再度上程され、可決しています。そして今回、6月定例会で「よこて市民応援商品券」事業を含む補正予算を可決し、全世帯に商品券が配布されることになりました。

商品券の入手方法や使用期限など

| よこて市民応援商品券 | | プレミアム付商品券 | |
|------------|--------------------------------|------------------|---|
| 入手方法 | 手続き不要 世帯全員分の商品券を世帯主あてに送付します | 入手方法 | 市民全員に引換え購入はがきを送付 購入希望者が横手商工会議所、よこて市商工会で購入します |
| 商品券配布額 | 1人当たり5,000円分の商品券 | 商品券販売額 | 1セット7,000円分のプレミアム付商品券を5,000円で販売 1人2セットまで購入可能 |
| 発送予定日 | 令和4年9月上旬(予定) | 第1弾引換え購入はがき発送予定日 | 令和4年7月中旬 |
| 商品券使用期限 | 令和4年12月31日 | 第1弾商品券購入期間 | 令和4年7月19日～8月31日 |
| | | ※第2弾商品券購入応募期間 | 令和4年9月5日～9月22日(予定) |
| | | ※第2弾商品券購入期間 | 令和4年11月1日～11月30日 |
| | | 商品券使用期限 | 令和4年12月31日 |

◆プレミアム付商品券事業については、市報よこて7月号の折り込みチラシで詳しくお知らせしています。
★お問い合わせ先
専用コールセンター 0120-645-100
◆よこて市民応援商品券について詳しくは、市報よこて8月号でお知らせいたします。

※第2弾の販売は第1弾で売れ残りがあった場合に実施

質問!

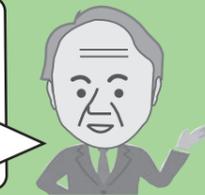
商品券っていつからどうやって使えるの?



質問!

商品券って2種類発行されるんですね! で、どこが違うの?

商品券の種類によって、入手方法や事業を実施する時期が違いますね。詳しくは次の表で解説します。



商品券の種類で大きく違うのはここなんです。★購入額以上の金額で使えるお得な商品券。希望者が購入して使用します。



よこて市民応援商品券 ★全市民を対象に配布される商品券です。

購入型の「プレミアム付商品券」と全世帯に配布する「よこて市民応援商品券」を合わせ、長引くコロナ禍や原油高、物価高騰に苦しむ市民の生活支援と市内経済へのてこ入れを図ります。

産業建設常任委員会

将来的に水道料金は値上げされるのか？

◆水道事業および下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

改正後の条例では、水道事業における給水人口や1日最大給水量が少なくなっているが、浄水場などは改正前の人口規模で建設されている。いずれは一部の浄水場の稼働を止めることも考えられるが、全く人の住まない地域ができるわけでもなく、どうしても効率が悪くなるのが想定される。水道料金への影響などについてどう考えているか。

◆令和5年度に投資財政計画も



今後の人口の推移を見据え浄水場の規模縮小も検討

含んだ経営戦略の見直しを予定しており、それに向けて事業計画を見直すこととしている。水道料金の改定については、燃料代や電気料の値上がりも課題と捉えており、規模の縮小も含め、社会情勢の変化や人口動態を勘案しながら経営戦略に反映していきたい。

◆ワンオペレーター対応の除雪機械の導入は考えているのか？

◆財産(除雪機械)の取得

除雪機の更新に伴って、それまで使用していた機械の処分はどうしているのか。

除雪機械の更新には交付金を活用しているが、11年以上経過したものが対象となるため、それに基づいて計画を立てている。それまで使用していた機械は、まだ使用できるものは所管換えをして公共施設の駐車場などの除雪に使用している。さらに古くなったものについては庁内で協議の上、ホームページで公表し、入札会で売却する流れとなる。

◆除雪作業員を募集してもなかなか集まらない状況となっている。

ワンオペレーター対応の機械に切り替えていく考えはあるか。

作業員の確保は難しく、今後はワンオペレーターの方向にならざるを得ない。更新する機械はバックモニターとドライブレコーダーを装備することとし、安全性の確保に努めている。

◆立体駐車場には何台駐車できるのか？

◆横手駅前立体駐車場の建設

よこてイースト北側駐車場敷地内に建設予定の横手駅前立体駐車場の駐車可能台数は。

立体部分には221台、平置き部分には72台が駐車できる。

◆工期が令和5年1月31日まで

内容が変更となる可能性はあるか。

工期については書類作成を含めた期間としており、降雪前の工事完成を予定しているため、雪による影響は想定していない。

Table with 2 columns: 産業建設常任委員 (菅原 正志, 佐藤 誠洋, 齋藤 光司, 加藤 勝義, 鈴木 勝雄, 小野 正伸, 播磨 博一, 木村 清貴)

総務文教常任委員会

消防ポンプ車などは今後どのように消防団に配備されるのか？

◆小型動力消防ポンプ付軽積載車の購入

軽積載車と小型ポンプの配備の方向性や計画はどのようになっているのか。

小型ポンプや積載車などが配備されている場所は市内に199カ所ある。その中で軽積載車が78台、普通積載車が6台、ポンプ車が4台配備されている。積載車が配備されていないところでは、地域の消防団員所有の軽トラックに小型ポンプを載せて出動しているの



消防車両の配備拡充が地域の安全を守る

が現状である。しかし、消防団員が所有する軽トラックでは緊急走行ができないため、積載車などが配備されていない全ての地域に消防ポンプ付軽積載車を配備することを大きな目標としており、分団の統合計画も踏まえながら配備を進めている。

◆旧山中学校の利活用にはどんな提案があったのか？

◆旧山中学校の貸し付け

今回貸し付けする事業者からはドローン・スクールや市民交流カフェスペースなどの提案があった。万が一途中で返還されることになった場合の原状回復についての取り決めなどは契約書に記載されているか。

施設の原状回復についての条項はあるが、詳細は記載していない。改修の程度にもよるため、相手方と協議しながら進めていきたい。

◆教育推進アドバイザーってなにをするのか？

◆ICT活用授業の改善支援

厚生常任委員会

スマートウォッチは誰でも貸与してもらえるのか？

◆オンライン介護予防システム構築事業

事業を浸透させるにあたり、操作講習会では、マンツーマンで説明するなどのきめ細やかな対応が必要では。

対象者を高齢者としているので、丁寧に操作説明をして、日常的に使ってもらえるよう取り組む。

◆スマートウォッチ貸与台数の根拠は。

60〜70歳代の健康の駅トレーニングセンター利用者やいきいきサロン世話人など、地域で高い発信力が見込める方への貸与を想定している。そうした方の人数を踏まえて令和4年度は300台とした。来年度以降のスマートウォッチの購入台数については、利用者の拡大状況や効果を検証しながら考えていきたい。

◆貸与の条件はどのようなのか。

故障時の修理は自己負担となることや、アプリ上での定期的なアンケート調査など効果検証に協力いただくことを貸与条件と考えている。

★オンライン介護予防システムってなに？

在宅高齢者の介護予防や健康づくりなどを、アプリやスマートウォッチを活用して支援するシステムです。全国的にも先進的な取り組みとなります。



アプリの活用で介護予防を

Table with 2 columns: 総務文教常任委員 (高橋 和樹, 菅原 惠悦, 大日向 香輝, 福田 誠勉, 塩田 雄太, 加藤 利博, 本間 忠征, 井上 聖悟, 高橋 聖悟)

Table with 2 columns: 厚生常任委員 (土田百合子, 山形 健二, 柴田 忍, 宮川 拓也, 林 一輝, 立身万千子, 青山 豊, 佐藤 忠久)

地域農業と担い手を守る！ 全会一致で国に意見書を提出へ

水田活用の
直接支払交付金
見直しに関する意見書

令和4年度からの交付金見直しにより、農家所得の減少や米価下落が懸念されており、地域の基幹産業である農業の基盤維持に支障をきたす恐れがあります。そのため、国に対して特段の措置を講じるための意見書を、全会一致で提出することをいたしました。

国に意見書を提出しました！

◆意見書の内容（要約）

- ・新たな助成制度創設を含め、転作作物の作付が維持できる支援措置を！
- ・多年生作物の戦略作物助成について取組継続可能な助成額の維持を！
- ・飼料用米等の複数年加算に対する契約当初の助成額継続を！ など

意見書の全文はこちらからご確認ください。



議案PickUp



■ 運送事業者などへの支援を実施

関係団体からの陳情などを受け、市民の日常生活の維持に不可欠な、公共交通の運行や物資の輸送を行う事業者に対し、原油高騰などにより掛かり増しした経費の一部を支援します。

■ 非課税世帯および子育て世帯に給付金の給付を実施

令和4年度に新たに住民税均等割非課税となった世帯や令和4年4月分の児童扶養手当の受給者、新型コロナの影響により家計が急変した世帯などに給付金を給付します。



6月定例会は、5月30日から6月15日までの日程で開催されました。議案審査などの中から、特に注目する内容について取り上げます。

賛否が分かれた議案と 審議結果

この他の議案は全員賛成により可決されました。
○：賛成 ●：反対
※寿松木孝議長は採決に加わりません。

| 会派・議員名 | 案件名 | 横手市増田体育館イベント広場改修に関する陳情書 | |
|--------|-------|-------------------------|-----|
| | | 議決結果 | 不採択 |
| | | 賛成 | 6 |
| | | 反対 | 19 |
| 市民の会 | 宮川 拓也 | ● | |
| | 福田 誠 | ● | |
| | 山形 健二 | ○ | |
| | 大日向香輝 | ● | |
| | 菅原 正志 | ● | |
| | 齋藤 光司 | ● | |
| さきがけ | 菅原 恵悦 | ● | |
| | 青山 豊 | ● | |
| | 佐藤 誠洋 | ● | |
| | 寿松木 孝 | ※ | |
| 新政会 | 播磨 博一 | ● | |
| | 塩田 勉 | ● | |
| | 高橋 聖悟 | ● | |
| | 柴田 忍 | ● | |
| | 佐藤 忠久 | ● | |
| 創成の会 | 小野 正伸 | ● | |
| | 高橋 和樹 | ● | |
| 日本共産党 | 林 一輝 | ○ | |
| | 本間 利博 | ○ | |
| 公明党 | 加藤 勝義 | ○ | |
| | 鈴木 勝雄 | ○ | |
| 新風の会 | 立身万千子 | ○ | |
| | 土田百合子 | ● | |
| 実横会 | 井上 忠征 | ● | |
| | 木村 清貴 | ● | |
| | | 加藤 雄太 | ● |

5月臨時会の概要

プレミアム付商品券発行事業に関する補正予算（関連記事P2～3）のほか、消防署に配備される高規格救急自動車や給食センターで使用する食器洗浄機の取得、国民健康保険税条例や介護保険税条例の改正などについて審査し、いずれも可決しました。

陳情の審査結果

採 択

◆貨物自動車運送事業者への燃料コストの補填措置に関する陳情書
（（公社）秋田県トラック協会雄平支部 支部長 小原 大作氏）

不採 択

◆横手市増田体育館イベント広場改修に関する陳情書
（横手市増田町ソフトテニス協会 会長 渡邊 正人氏 他2名）

高橋和樹議員

たかはし かずき



Q 河川の維持管理はオール横手で

A 積極的に国や県に働きかけていく

現在の横手川の様子は、島ができて樹木が生え、さらに川幅も狭くなり水深も変わってきている。

景観も含め大雨の際の被害の拡大につながるのではと心配する声が多い。県の維持管理ではあるが、解決のために市として何ができるか。

答 雑木などが景観を損ね、残念に思うとともに、付近の住民からのご指摘いただいている。現在も整備を進めているが、市としても県の担当部署へ情報提供を行い適正な河川管理をお願いしていく。

業も教職員の負担である。マニュアル化してはいいかがか。

答 やり方に一定の基準を示してはいない。子どもたちの人間関係や日々の課題等を、学年部を通して学校全体で協議の上決定している。

●空き家管理への支援を

問 空き家を所有し適正に管理しようとしている市民は多い。空き家内部の片付け作業に対し、市から何らかの支援ができないか。

答 現在空き家対策事業の見直しを行っている。現行以外のさまざまな制度について再検討したい。

問 学校への遅刻欠席等の電話連絡は、時間帯などの面でお互いの負担となっている。連絡フォームを使用した手法に変更できないか。

答 業務改善としてスマホの活用を調査中である。可能であれば全体的に進めていきたい。

問 1年に1度のクラス替えの作



大雨の際に被害が心配される横手川

林一輝議員

はやし かずき



Q 子ども向け屋内施設等を整備する計画は

A 十文字地域副拠点エリアを賑わい拠点とする方向で検討中

問 天候に関わらず子ども（主に小学生以上）が思い切り身体を動かせる子ども向け屋内施設の整備が必要と考えるがどうか。

答 小学生以上の児童が十分に身体を動かして気兼ねなく遊ぶことが出来る場所や、冬期間などで遊べないときに利用できる場所のさらなる必要性を感じており、施策の展開に努めていく。

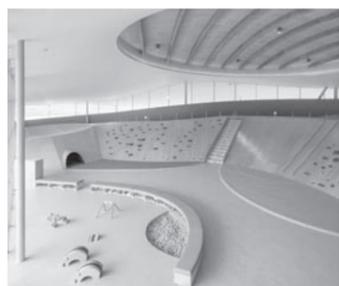
●ファミリー・サポート・センター事業の利用促進について

問 この事業の利用促進は重要であると考えがどうか。

答 子育て支援に必要な制度となっているので、パンフレット配布の範囲を拡大するなどして、制度および事前登録の周知を図り、一層の利用促進に取り組んでいく。

●奨学金制度のさらなる拡充について

問 現行の制度に加えてさらなる



子どもが思い切り遊べる屋内施設の整備を



拡充は検討されているか。

答 令和4年4月の条例改正により拡充した内容での事業展開にまずは力を入れていきたい。

問 エッセンシャルワーカー（介護士、保育士）に特化した奨学金制度の拡充は検討できないか。

答 必要な制度かとは思いますが、今後の状況をみて判断していきたい。

■その他の質問

●ヤングケアラーの把握と今後の対策について

●アドボカシー制度の事業実施の検討について

立身 万千子 議員

たつみ まちこ



Q 補聴器購入助成の実現を

A 75歳以上の方の共通課題解決を優先する

問 認知症予防に重要な高齢者の補聴器購入費の補助について、以前の一般質問で「第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定の際に位置付ける」との答弁があったが、その後の対応は。

答 新設事業では75歳以上の方に共通する課題の解決を優先する。加齢性難聴には、ゆっくり話すなど工夫して接することで、孤立化のリスクを軽減できると考える。

問 小学校休業等対応助成金の周知助成期間が延長された。労働者個人からも申請できるようにしたが、事業所が確認を拒否すれば助成金を受給できない。事業所等への周知について、当事者への市の対応を問う。

答 商工団体から事業所への会報などにより周知いただいたほか、市および教育委員会から各学校、保育施設、学童施設に周知した。



認知症予防に向け補聴器の利用が重要



土田 百合子 議員

つちだ ゆりこ



Q 3歳児健診への屈折検査機器導入は

A 令和4年度中の導入に向け準備をしている

問 視覚機能は、3歳までに急速に発達し8歳までに完成すると言われている。早期治療には3歳児健診における検査が重要と思うが、屈折検査機器導入の考えは。

答 令和4年度に導入する。令和5年度には、子育てハンドブックで屈折異常検査について情報提供する予定としている。

問 母子健康手帳電子化の考えは。

答 国による母子健康手帳見直しでは手帳の電子化も論点として挙げられている。当市が課題と捉えている事柄についてどのような議論がなされるのか注視しながら今後の対応を検討する。

問 リトルベビーハンドブックの導入の考えは。

答 小さく生まれたお子さまとその家族に寄り添うことは大切だ。他自治体のリトルベビーハンドブックを参考にしながら、よりき



視覚機能の早期治療には3歳児健診における屈折検査が有効



福田 誠 議員

ふくだ まこと



Q 中学校部活動の民間との連携について

A 国の動向を注視しながら探っていく

問 部活動の地域移行には、総合型スポーツクラブなど、民間との連携の推進が重要と思うがどうか。

答 情報収集に努めつつ、地域や学校の実情に応じた運営体制などの在り方について、国の動向を注視しながら探っていく。

問 市内中学校の校則は現在どのようなになっているのか。

答 かつてのように、学校が決めたものを一方的に押し付けるものではない。今後も生徒の考えを取り入れながら、より良い集団生活の場となるよう努める。

問 横手市のスポーツ振興について

新横手体育館には他の施設にない独自のコンセプトが必要。日本初の室内ビーチゲームズ専用コート^eの設置を提案するがどうか。

答 人を呼び込む施設にしたいという思いは同様だが専用コート^eの設置にはさまざまな課題がある。今後は、新たな発想を加えながら設計業務を進める。



部活動の地域移行には民間スポーツクラブとの連携が重要



播磨 博一 議員

はりま ひろかず



Q 今後の市有温泉施設の方向性は

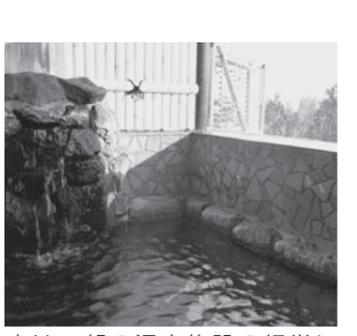
A 市が一部施設の経営に関する方針転換する

問 市では公共温泉施設に関してアンケート調査を行ったが、その結果を踏まえた今後の方向性は。

答 平成28年以降の公共温泉に関する取り組みにおいて、運営の民営化を進めることとしてきた。しかし譲渡した施設が返還された事実もあり、改めて検討を重ねてきた。アンケート結果などを踏まえ、一部施設の経営については市の関与を継続する方向で提案したい。

問 公共温泉施設の経営から手を引くと説明してきたこれまでの方針から転換するということが。

答 これまでの取り組みが希望どおりにいっていない。そのように捉えてもらいたい。



市は一部の温泉施設の経営に関する方向に方針転換した



問 今後の市有温泉施設の経営から手を引くと説明してきたこれまでの方針から転換するということが。

答 今後開催を予定している市政懇談会の場などにおいて、方向性の転換に触れながら、自分の考えを伝える。

問 横手市における8050問題について

答 児童・生徒の通学時の安全確保に向けた取り組みについて

* e スポーツ…電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉で、コンピューターゲームなどを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称

小野正伸議員

おのしょうしん



Q 今、学童保育施設の拡充が必要ではないか

A ニーズを十分把握し、環境維持に努める

問 現在の学童保育は、学区によって利用できる学年が限定されるなど不公平感がある。増設が必要と思うがどうか。

答 学童保育施設は28カ所あり、おおむね需要に対応できています。しかし、現在の物理的状況では全ての希望者の受け入れはできない施設もあり、利用を希望する児童の保育環境により利用者を決定している。今後も学童保育へのニーズを十分に把握し、保護者や児童が安心できる環境の維持に努める。



増設が望まれる学童保育施設

問 放課後児童支援員は充足しているか。

答 支援員に関しては国の処遇改善手当はあったものの、勤務時間が変則的であり、募集してもなかなか集まらないのが現状である。

●農業振興について
問 国では、今年度から5年間水稲を作付けしない農地は水田活用

宮川拓也議員

みやかわたくや



Q 高額化する学用品について経済的負担軽減を求める

A 各校にて教育にかかる教材の見直しを図っている

問 小中学校の就学に多くのお金がかかる。保護者の経済的負担を軽減できないか。

答 就学援助として、経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、新入学児童生徒学用品費として援助している。

問 一部世帯への金銭的支援では全ての子育て世帯への負担軽減にはつながらない。学校生活にかかる費用自体を抑えることはできないか。例えば高額なランドセルではなくリュックサックでもよいとするなどの環境作りができないか。

答 大雄小学校では、90パーセント以上の児童が比較的安価な8千円前後のランドセルを使用している。そのような事例を校長会などで伝えることは可能だ。

問 市内の中学校の学生服が全国平均と比べて1万円以上も高い。もっと安価な制服は導入できないか。



入学準備費用が経済的な負担になることも

問 算数セットや絵の具セットなど学校生活に必要な教材について、学校で用意して貸し出すことはできないか。

答 現在の制服は、生徒や保護者が比較検討して決められたものである。当人たちから変更したいという声は特段出ていない。

答 教材購入については、各校で必要なものを精選し、保護者の負担を減らすよう努めている。

鈴木勝雄議員

すずきかつお



Q コロナ禍支援 市民への一律給付を

A 商品券の一律給付実施を検討中

問 コロナ禍支援対策について何が質問している。市民に対する一律給付が必要不可欠と思われるが、検討状況はどうなっているか。

答 市民の皆さまに対する商品券一律給付事業を実施する考えを固めた。金額などの詳細について、本定例会中に補正予算案を提出する予定である。

●農業振興への取り組みは

問 園芸作物拡大施策はいろいろあるが、維持継続に対しては不十分だ。品目ごとの指標目標設定を示し、具体的な支援対策を。

答 市の単独事業において家族経営などの小規模農家にもきめ細やかな施策を実施している。品目ごとの指数目標については、第2期アクションプランに記載しており、JAと連携し支援対策等に努める。

問 農業の振興と継続には、市単独の水田活用緊急対策事業につ



プレミアム付商品券販売に加え市民全員への商品券配布も実施

いて交付額にさらなる高上げが必要だと再三提案しているがどうか。

答 市の補助単価よりも、収益性の向上や省力化への支援に重点を置き農家所得向上を目指したい。併せて、国の産地交付金等の確保にも取り組むので理解願いたい。

問 JAにおける肥料の販売価格が、6月から10〜30%の値上がりとなったが、市としての支援は検討しているか。

答 国や県の動向を確認しながら、次期作に向け市としてどのような支援が必要か検討する。

菅原正志議員

すがわらただし



Q 旧人財育成推進室の事業継承とその効果は

A 事業を継承しつつ新たな課題に取り組む

問 令和2年度まで設置されていた人財育成推進室からの事業継承とその効果はどうなっているか。

答 マスコミ対応能力向上研修など、推進室が創り上げた効果的な取り組みは維持・継承しつつ、今後はOJTの効果的な推進や女性職員のキャリア形成へのサポートなど、新たな課題にも取り組みたい。

問 市職員の働き方改革の実情は。定員適正化の中で効率化なども求められている。全方位に対応できる業務の在り方を不断に見直しているが、突発的な業務の発生により負担が増えることもあるか。

問 やる気を育てる昇任の在り方と上司との関わりについて伺う。

答 活力ある組織の構築と行政運営の効率化を目的とし、主査・副主幹・課長級への昇任試験を導入し、所属長からの評価なども参考に選考している。現在の試験制度



マスコミ対応能力向上研修には多くの管理職職員が参加

が完全なものとは考えていないが、職階にふさわしい能力を有することを担保する制度は必要と考えている。今後も職員が意欲を持って積極的に昇任試験を受験できる職場環境を整えていく。

●産業振興について
問 JA秋田ふるさとの出荷箱に横手市のシールを貼るなどして市をPRすることはできないか。

答 JA秋田ふるさとと連携して一緒に汗をかいて声を出し、販売促進活動に取り組んでおり、シール以上の効果を感じている。

もっと分かりやすく

議会だより モニター会議を開催

もっと身近な議会に

5月17日、議会だよりモニターの皆さんと広報委員が集まり、初めてとなる議会だよりモニター会議を開催しました。



市民が読みたくなる「見出し」が重要ですよ！

読んでもらいたい年代を意識して！

なるほどー！
議員からはなかなか出ないアイデアだなあ。

モニターの皆さんから、読者の目線で読みたくなる紙面とするためのいろいろなお提案をいただきました。

議会だよりモニター会議の様子は7月25日の「もっと教えて！横手市議会」で放送します。放送日以降はホームページからもお聴きいただけます。



横手市議会だよりモニターを募集しています

議会だよりの一層の充実を図るとともに、開かれた議会を目指すため、「横手市議会だよりモニター」を募集しています。

- **業務内容** 年4回発行される議会だよりを読んでいただき、アンケート調査などによりご意見をいただくほか、横手市議会だよりモニター会議にご参加いただけます。
- **任期** 令和5年8月31日まで
- **募集人数** 5名以内
(サークルの代表者などから団体としてのお申込みもできます)
- **お申込み** 横手市議会ホームページ(ページ番号1004269)から専用申込フォームにてお申込みいただくか、申込書をダウンロードのうえ必要事項を記載いただき、横手市議会事務局までご提出ください。



- **応募資格** (1)~(2)の要件に該当する方
(1) 次のいずれかに該当する方
 - ◎ 市内に住所を有する方
 - ◎ 市内に事務所又は事業所を有する方
 - ◎ 市内に存する事務所又は事業所に勤務する方
 - ◎ 市内に存する学校に在学する方
 - ◎ 市に対して納税義務を有する方
 (2) 議会が行う広報・広聴活動に深い関心を持ち、公正な社会的見識を有する方
※ 国会議員又は地方議会議員、横手市職員はご応募いただけません。

議会だよりモニターのお申込みはこちらから



● **お問い合わせ先**
横手市議会事務局
〒013-8601 横手市中央町8-2
TEL:0182-32-2535 FAX:0182-32-6539

問 団員の報酬は個人に直接支給するようにと消防庁長官より何度も通知がある。他の自治体では個人へ直接支給しているが、横手市ではなぜ個人支給を行わないのか。

答 報酬の支給方法については消防団と協議し、災害に関する出勤報酬を個人に直接支給している。訓練などの出勤報酬と年額報酬は、従来どおりそれぞれの分団や部などの代表口座に支給している。

問 報酬が代表口座に支給されることで、消防団の飲食や旅行などの遊興費用に使われてしまう実情がある。市が消防団の社会的評価を低下させているのではないか。

答 いざという時に組織として動かなくてはならないメンバーが烏合の衆であってはならない。コミュニケーションを図るためにも会合なども多少は必要と考える。

問 これでは公金の不正利用と言

問 団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

答 伝統ある大会なので、消防団の意向を伺いながら進めていく。

問 違法でない限り、当然守る。団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

答 違法でない限り、当然守る。団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

問 団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

答 違法でない限り、当然守る。団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

問 団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

答 違法でない限り、当然守る。団員の負担も考え、地区大会をやめて市全体の大会に統合してはどうか。大会の負担を減らし、災害現場で役に立つ訓練を行った方が良いと考えるがどうか。

県南4市の消防団報酬支払状況

| 市 | 団員数(人) | 年額報酬(円) | 支給方法 | 出勤報酬(円) | 支給方法 |
|-----|--------|---------|------|---------|-----------|
| 横手市 | 2,242 | 16,500 | — | 8,000 | ※災害出勤のみ直接 |
| 湯沢市 | 1,527 | 22,000 | 直接 | 8,000 | 直接 |
| 大仙市 | 1,051 | 36,500 | 直接 | 8,000 | 直接 |
| 仙北市 | 509 | 30,000 | 直接 | 5,000 | — |

※ 団員数は県調査(21年4月時点)、報酬は総務省消防庁調査(2022年4月時点)をもとに作成
横手市以外の県南3市では全て直接支給されている

山形健二議員

やまがた けんじ



報酬は正しく個人に支給すべきでは

消防団の意見を尊重し協議していく

議場へようこそ 旭小学校6年生



6月6日、旭小学校6年生62人の皆さんが、校外学習の一環で市議会の一般質問を傍聴にいらっやいました。傍聴後、皆さんから傍聴の感想文が届きました！初めて議会を見た人も多いようでしたが、いい経験になったとの声がたくさん寄せられました。

高橋 瑞稀さん (みずき) 防災ラジオがどんな時に役立つのか学ぶことができよかったです。

宮本 隆之介さん (りゅうのすけ) 他の県の取り組みも調べて、しっかり考えて話しててスゴい！って思いました。

佐藤 広翔さん (ひろと) 僕たち市民のことをしっかり考えてくれているのが伝わってうれしかった！

藤田 妃南さん (ひな) 「よりよい横手市と住民の笑顔」のために臨んでいるんだと感じました。

旭小学校6年生の皆さんが一般質問を傍聴した模様は「もっと教えて！横手市議会」で放送されました。放送内容はホームページからもお聴きいただけます。



長年の功績を称え

全国市議会議長会表彰

5月25日に開催された「全国市議会議長会第98回定期総会」において、長年にわたり地方自治の発展と振興に尽力された功績により、本市議会より3名の議員が表彰されました。



(左から) 寿松木 孝 議長、小野 正伸 議員、高橋 聖悟 議員、菅原 正志 議員

◆議員15年以上表彰

- 小野 正伸 議員
- 高橋 聖悟 議員

◆議員10年以上表彰

- 菅原 正志 議員

政務活動費 領収書等も公開しています

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付されるものです。横手市議会では、議員に対し月額1万円(年額12万円)を交付しており、年度末において、交付された政務活動費に残額があった場合は、残額を返還することになっています。

横手市議会では、より透明性が高い開かれた議会を目指し、政務活動費の支出にあたっては、収支報告書だけでなく、対象となった経費の領収書などについてもホームページで公開しています。



議会の主な動き

- 4月**
- 5日 広報分科会
 - 8日 事務局職員タブレット講習会
 - 11日 広報分科会
 - 14日 産業建設常任委員会協議会
 - 19日 産業建設常任委員会協議会
 - 20日 厚生常任委員会協議会
 - 28日 全員協議会(行政課題説明会)、広報広聴委員会、広報分科会、広聴分科会

- 5月**
- 9日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会)、広聴分科会
 - 13日 市議会5月臨時会【P6】
 - 17日 議会だよりモニター会議【P13】
 - 18日 総務文教常任委員会協議会
 - 24日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会、行政課題説明会)、産業建設常任委員会協議会、広報分科会
 - 25日 全国市議会議長会定期総会(東京都)
 - 30日 市議会6月定例会(～6月15日)【P4～12】
産業建設常任委員会協議会
- 6月**
- 2日 広報分科会
 - 6日 議会運営委員会
 - 7日 議員全員協議会(行政課題説明会、議案説明会)
 - 13日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会)、議会改革推進会議
 - 14日 広報分科会
 - 21日 広報分科会、総務文教常任委員会協議会
 - 23日 産業建設常任委員会協議会
 - 24日 広報分科会

「市民と議会の懇談会」開催申込受付中!

「市民と議会の懇談会」は、団体・サークルなどと議員が、あらかじめ定めたテーマに沿った内容で意見交換するものです。

お住まいの地区の“こんなこと”や、横手の未来の“あんなこと”について議員とじっくり話し合ってみませんか。お申込みは随時受け付けています。

●開催対象

概ね10人以上の参加が可能な横手市内の団体やサークルなど

●開催時間・場所

ご相談の上決定します。開催時間は1時間～2時間程度です。

●テーマ

1. 市政に関すること
 2. 市議会に関すること
- のいずれかに該当するテーマでお申込みください。

お気軽に
お問い合わせ
くださいね!



市民と議会の懇談会のお申込みはこちらから



◆過去の開催実績◆ (一部)

子育て中の方との懇談会



テーマ 横手で子育てをして思うこと

つきの木会女性部との懇談会



テーマ 公共交通、高齢者の雪対策など

(一社)横手青年会議所との懇談会



テーマ 地域防災について考えよう

●お問い合わせ先 横手市議会事務局
〒013-8601 横手市中央町 8-2 TEL:0182-32-2535 FAX:0182-32-6539

3年連続 県内1位!

議会改革度調査2021

早稲田大学マニフェスト研究所が発表した「議会改革度調査 2021 総合ランキング」において、横手市議会は3年連続県内1位、全国では36位となりました。

このランキングは、全国の都道府県議会、市町村議会の全1788議会を対象とし、回答のあった1355議会について客観的指標に基づきランク付けしたものです。

なお、今回は「地域経営を実現する議会」を評価する調査となっています。

こんなところが評価されました!

委員会による提言の実施

総務文教常任委員会では、奨学金制度拡充に関する提言を行いました。



青春キャンパス色



平鹿中学校美術部は1年生7名、2年生14名、3年生10名の31名で活動しています。

美術部の活動として、校内のギャラリースペースに毎月新たな作品を展示することで、表現力や技術を高められるように頑張っています。さらに、さまざまなコンクールやポスター展へ出品するために日々の活動にも意欲的に取り組み、部員同士で互いの絵にアドバイスし合うなど切磋琢磨しながら制作しています。

6月には、横手市総体へ向けた激励集会が行われ、美術部・科学部・吹奏楽部が中心となって力いっぱいエールを送りました。

11月には、毎年行われる「楓の木光のファンタ

ジー」へ向け、2年生が中心となって展示用壁画の制作を始めます。その頃には私たち3年生は引退していますが、一枚の大きな板に、みんなでアイデアを出し合い、表していくことは、大変だけれども楽しい思い出となっています。

これからも、先輩後輩の仲も良く、日々アットホームな雰囲気で制作できる美術部であってほしいです。

平鹿中学校美術部部长 佐藤 亜秀



平鹿中学校美術部の皆さん

横手かまくらFMで市議会情報を知ろう!

横手市議会では、市議会の活動や取り組みを議員自らの声で紹介するFM番組「もっと教えて！横手市議会」を放送しています。

また、各定例会開催時には、市長の所信説明や議員の一般質問の様子を放送するとともに、定例会最終日や臨時会当日の夕方には、会議の結果もお知らせしています。ぜひお聴きください。

「もっと教えて！横手市議会」は放送10周年を迎え、これまで2回の記念番組を放送しました。

*市議会ホームページで過去の放送内容をお聴きいただけます。



今後の放送予定

- ★ 7/25 初開催！議会だよりモニター会議
- ★ 9/26 Y8サミット中学生議員と市議会議員の作戦会議！

好評放送中

横手かまくらFM 77.4MHz もっと教えて！横手市議会

毎月第2・4月曜日 午前10時40分～
再放送：翌火曜日 午前7時30分～



★第1弾 4/11 放送

「もっと教えて！横手市議会」10年の歩み
過去の広報委員長らが出演！番組の過去を振り返り、未来を熱く語りました！

★第2弾 6/13 放送

プレイバック！「もっと教えて！横手市議会」
過去にご出演いただいた市民の方々に、市議会への期待を再度インタビュー！



編集後記

広報委員となり早くも4号目の議会だより発行となりました。この数カ月間、広報セミナーへの参加や議会だよりモニター会議などで、さまざまなアドバイスや意見を頂戴しました。今後も議会だよりのさらなる読みやすさ、分かりやすさを目指し、広報委員一同で取り組みます。(加藤 雄太)

広報広聴委員会 広報分科会

- | | | | |
|------|-------|-------|------|
| 分科会長 | 大日向香輝 | 副分科会長 | 林 一輝 |
| 委員 | 井上 忠征 | 加藤 雄太 | 青山 豊 |
| | 福田 誠 | 山形 健二 | |

お知らせ 議会だよりNo.73は令和4年11月1日の発行です

分かりにくい
議会用語などは
こちらで
解説しています



分かりにくい議会用語が他にもございましたら、議会事務局までお知らせ願います。

横手市議会公式
Facebookページ



タイムリーに情報発信中
ページへの
お待ちしています。